


伊豆市の鳥獣被害対策

～有害鳥獣捕獲と肉利用～



静岡県伊豆市 平成24年12月5日（水）

伊豆市の概要

- 面積：363.97 km²
- 人口：34,228人（平成24年4月1日現在）
- 世帯数：13,397世帯（" "）
- 就業別割合：第1次産業6.6% 第2次産業23.0% 第3次産業70.4%
（平成22年国勢調査結果より）

伊豆市は、平成16年4月1日に旧修善寺町、旧土肥町、旧天城湯ヶ島町、旧中伊豆町の4町が合併し誕生しました。

静岡県東部の伊豆半島中央部に位置し、東西に約25km、南北に約20kmで、西に連磨山山系、南に天城山系、東に巢雲山山系が連なり、地域の8割以上が山林で占められており、典型的な中山間地域です。

土地利用では、山林が82.7%、農地が4.6%、宅地が2.7%、その他が10.0%となっています。

2

鳥獣(シカ・イノシシ)被害対策の手段

- 1 捕獲（有害鳥獣捕獲と肉利用）
 - 「有害鳥獣捕獲隊」による捕獲
 - 食肉加工センター「イズシカ問屋」の運営
- 2 防護（防護柵設置への助成）
 - 生産者の設置する防護柵資材費への助成
- 3 森林の再生（人工林・里山の整備）
 - 公有林・私有林の間伐の実施


3

捕獲（有害鳥獣捕獲と肉利用）

1. 伊豆地域のシカの生息状況
2. 鳥獣(シカ・イノシシ)被害の状況
3. 伊豆市鳥獣被害防止計画
4. 「伊豆市有害鳥獣捕獲隊」による捕獲
5. 食肉加工センター「イズシカ問屋」


4

1. 伊豆地域のシカの生息状況



伊豆地域個体群管理ユニット

出典：特定鳥獣保護管理計画(ニホンジカ)(第3期) 静岡県



ニホンジカの生息密度(伊豆地域)
(平成19～21年度調査)

5

管理ユニットごとの目標生息密度と目標個体数(伊豆地域)

(面積：km²、個体数：頭)

管理ユニット	区域面積	森林面積	H22 推定分布面積	H22 推定生息頭数	H28 目標個体数
全体	1,369	1,015	798	21,000	9,000
伊豆北	221	127	46	300	200
伊豆東	343	230	214	10,500	3,800
伊豆西	438	342	326	5,100	2,200
伊豆南	215	164	61	100	50
国有林	152	152	152	5,000	2,750

出典：特定鳥獣保護管理計画(ニホンジカ)(第3期) 静岡県

6

2. 鳥獣被害の状況

ニホンジカ被害の状況

単位:被害面積(ha)、被害額(万円)

区分	年度	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額
現年被害	稲	2.7	307	3.2	369	3.6	412
	いも類	0.3	120	0.3	186	0.2	80
	果樹	1.0	420	1.7	342	1.2	395
	工業作物	0.1	16	0.2	98	0.1	58
	飼料作物	2.0	88	0.2	9	1.0	43
	その他	0.0	3	4.6	451	0.4	39
	豆類	0.3	138	1.2	243	0.5	271
	麦類	0.0	1	0.1	30	0.0	0
	野菜	0.5	250	1.1	651	0.8	366
	ワサビ	1.3	3,945	0.9	2,681	0.5	1,639
	しいたけ原木林	7.7	382	2.7	133	5.7	504
	しいたけ本数	—	799	—	384	—	371
	小計	15.9	6,460	16.2	5,777	14.0	4,178
	H20からの耕作放棄地 累計	9.3	3,568	10.0	3,774	10.7	3,828
合計	25.2	10,037	26.2	9,551	24.7	8,104	

※「H20からの耕作放棄地 累計」は、平成20年度以降、鳥獣被害によって耕作放棄地となった農地等の当該年度までの累計数値。

イノシシ被害の状況

単位:被害面積(ha)、被害額(万円)

区分	年度	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
		被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額
現年被害	稲	1.9	220	2.0	226	2.7	310
	いも類	0.3	174	0.7	399	0.5	260
	果樹	0.8	174	0.5	163	1.2	451
	工業作物	0.0	2	0.0	15	0.1	32
	飼料作物	0.0	0	0.0	0	0.7	32
	その他	0.7	71	1.5	150	0.4	43
	豆類	0.1	25	0.0	11	0.1	31
	麦類	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	野菜	0.3	199	0.3	398	0.4	194
	ワサビ	0.1	153	0.1	398	0.1	277
	しいたけ原木林	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	しいたけ本数	—	32	—	4	—	187
	小計	4.2	1,050	5.1	1,784	6.2	1,817
	H20からの耕作放棄地 累計	3.7	1,888	3.8	1,909	4.6	2,221
合計	7.9	2,938	8.9	3,733	10.8	4,038	

※「H20からの耕作放棄地 累計」は、平成20年度以降、鳥獣被害によって耕作放棄地となった農地等の当該年度までの累計数値。

被害1



田植え後の食害(シカ)



ゴルフ場の掘り起こし(イノシシ)



被害前のワサビ田(シカ)



被害後のワサビ田(シカ)

9

被害2



クヌギの萌芽食害(シカ)



みかん畑の食害(イノシシ)



広葉樹の樹皮剥ぎ(シカ)



ポリエチレンネットによる対策

10

3. 伊豆市鳥獣被害防止計画(概要)

- (1)計画期間 平成22年4月1日～平成25年3月31日
- (2)対象鳥獣 ニホンジカ・イノシシ
- (3)捕獲に関する事項
 - ①捕獲体制 「伊豆市有害鳥獣捕獲隊」
 - ②捕獲計画 ニホンジカ 600頭(年間)
イノシシ 200頭(年間)
 - ③区域設定 合併前の4町と国有林の5地区
〈修善寺・土肥・天城湯ヶ島・中伊豆・国有林〉

11

4. 「伊豆市有害鳥獣捕獲隊」による捕獲

- (1)設置背景
 - ・減少しない有害鳥獣の生息数と被害
 - ・地元猟友会員の減少と高齢化
 - ・有害鳥獣捕獲へのNPO団体の参加
- (2)設立 平成20年4月1日
- (3)組織
 - ①委嘱 市長が捕獲隊員に委嘱し、市が実施する有害鳥獣捕獲に従事
 - ②組織 6班(修善寺班、土肥班、天城1班、天城2班、天城3班、中伊豆班)262人
 - ③構成 隊長 1人、副隊長 1人、班長 6人、隊員 256人

12

(2)捕獲実績

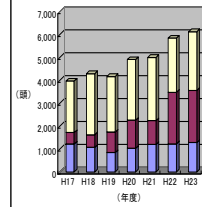
<ニホンジカ>

(年度集計 単位:頭)

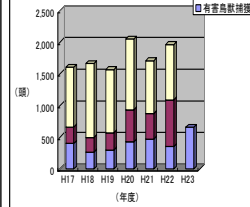
捕獲区分		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
①有害鳥獣捕獲 (伊豆市)	伊豆地域	1,223	1,070	845	1,030	1,192	1,226	1,276
	市内	405	268	303	428	473	357	658
②管理捕獲 (静岡県)	伊豆地域	492	558	891	1,227	1,052	2,257	2,285
	市内	260	230	269	406	507	737	704
③狩猟 (狩猟者)	伊豆地域	2,259	2,682	2,429	2,644	2,755	2,363	2,565
	市内	943	1,167	1,001	834	1,117	874	984
計	伊豆地域	3,974	4,290	4,165	4,901	4,999	5,846	6,126
	市内	1,608	1,665	1,573	1,668	2,097	1,968	2,346

<ニホンジカ>

伊豆地域内捕獲実績



伊豆市内捕獲実績



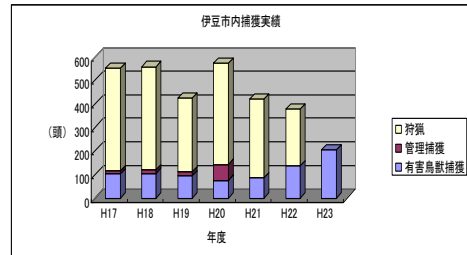
<イノシシ>

(年度集計 単位:頭)

捕獲区分		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
①有害鳥獣捕獲 (伊豆市)	市内	102	105	96	76	85	136	206
	市内	14	16	17	68			
③狩猟 (狩猟者)	市内	436	437	313	430	337	241	
	市内	552	558	426	574			

<イノシシ>

伊豆市内捕獲実績



(3)平成24年度の捕獲実施区分

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有害鳥獣捕獲	←→							→				
管理捕獲	←→			→				←→				←→
狩猟								←→	←→			

←→ 「鯨」と「わな猟」

→ 「わな猟」のみ

5. 食肉加工センター「イズシカ問屋」



(1) 設立の目的

〈捕獲と有効利用〉

伊豆市内での捕獲数 毎年約2,000頭
(有害鳥獣捕獲・管理捕獲・狩猟の合計)

一部は狩猟者が自家消費し、多くは山中に埋設されている。
「命あつた動物を最大限に有効活用することが大切である」

- ・シカ肉の有効活用……新たな特産品として地域振興に寄与
- ・捕獲したシカの買取……狩猟者の捕獲意欲の増進

〈設立〉 平成 23年4月1日

(2) ガイドラインと平面図

〈野生動物肉の衛生及び品質確保に関するガイドライン〉

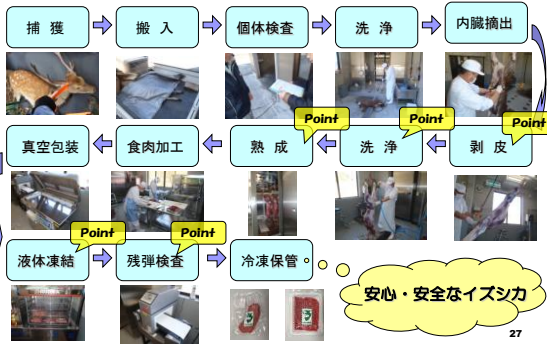
静岡県 平成22年3月策定



〈伊豆市食肉加工センター平面図〉



(3) 作業工程



安心・安全な伊ズシカ

(4) 捕獲物の搬入

搬入できる者 (全ての要件を満たす者)

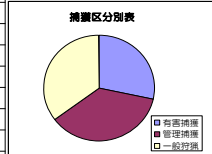
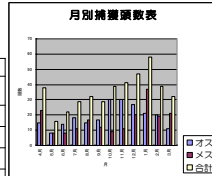
- 「伊豆市に住民登録のある猟友会員」または「伊豆市有害鳥獣捕獲隊員」
- 市の実施する「捕獲・放血・運搬」に関する研修を受講した者
- 「食肉加工センター登録証」を所持する者

- 搬入できない者
- ① 伊豆市以外で捕獲したシカ・イノシシ
 - ② 肉の鮮度が劣化したもの (捕獲後おおむね4時間を経過したもの)
 - ③ 捕獲者や死亡原因が特定できないもの
 - ④ 開腹されたものや体の一部が切断されたもの

搬入できる	買取りできない	買取りできる
① 腹部 (横隔膜から下) に被弾したもの	銃による捕獲	被弾が頭、首で正常なもの
② 散弾 (スラッグ弾又は6粒弾を除く) により被弾したもの	減額	ア 脚または背中に被弾
③ 重量がシカは30kg、イノシシは25kg以下のもの	ウ	イ 肩に被弾
④ 顔面その他体の一部に異常な形 (奇形) があるもの	センターに運搬依頼	ウ センターに運搬依頼
⑤ 運搬時に激しく外傷のついたもの		
⑥ わなによる捕獲で、止めさしと運搬をセンター職員が依頼されたもの	わなによる捕獲	速やかに搬入され、正常なもの
	減額	ア 肩にくくりわなが掛かり負傷しているもの
	イ	イ センターに運搬依頼

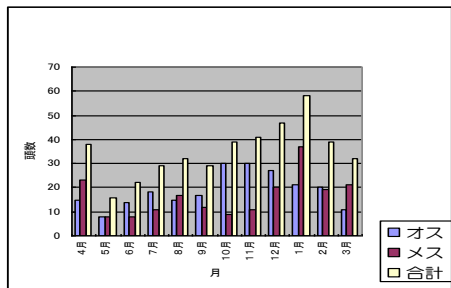
(5) 平成23年度の搬入実績 ニホンシカ搬入数

種別	搬入数			捕獲種別			捕獲区分		
	オス	メス	合計	銃	ワナ	有害捕獲	管理捕獲	一般狩猟	
4月	15	23	38	16	22	38	0	0	
5月	8	8	16	7	9	2	14	0	
6月	14	8	22	7	15	2	20	0	
7月	18	11	29	1	28	6	23	0	
8月	15	17	32	6	26	10	22	0	
9月	17	12	29	11	18	7	22	0	
10月	30	9	39	4	35	18	21	0	
11月	30	11	41	0	41	18	0	23	
12月	27	20	47	0	47	0	0	47	
1月	21	37	58	0	58	0	0	58	
2月	20	19	39	0	39	18	0	21	
3月	11	21	32	7	25	0	32	0	
合計	226	198	422	59	363	119	154	149	



※イノシシ 37頭(オス19頭・メス18頭)

月別搬入頭数



(6)販売と商品化

★販売製品

- ・精肉(冷凍)
- ・しぐれ煮
- ・肉味噌
- ・イズシカ丼
- ・LOVEバーガー
- ・ジャーキー



★今後の商品開発

- ※ ペットフード
- ※ 加工製品
 - ・角のアクセサリー
 - ・鹿皮(セーム皮)
 - ・バック、小物入れ

